

G.R.E.S. ウニードス・ダ・チジューカ 2014 年

“加速しろ、チジューカ！”

"時よりも速く、夢よりも確かに"

ブラジルと世界が、2014年チジューカ・グランプリに注目しています！期待にあふれた82分間で、まさに、サポーターたちの心を感動で爆発させんがばかりです！サンボードロモは満員。群衆は、速さが促すアドレナリン分泌を感じようと、スタンド席に詰めかけています。世紀のレースです！

ウニードス・ダ・チジューカは、史上最速のレーサーたちを生み出してきた偉大なるレースの名場面を盛り込んだ、仮想のサーキットを用意しました。最も速く、そして、記憶に残るアタックを見せてくれるのは、一体誰でしょうか。勝利するのは生易しいことではありません。このコースでは、パイロットたちにはとても難しい対応が求められます。

やがて、チジューカ・グランプリのスターティング・グリッド整列の時となります。ポール・ポジションをめぐる激しい争いを終え、レーサーたちは世紀の一戦に向けてピット内で準備に余念がありません。マルケス・デ・サブカイのレーシング・コースでは何が起きてもおかしくありません！

メカニックたちは最終調整を行っています。もう何十分かの後には、このレースの勝者が決定します。レース前の最後の時間です。観衆の視線が選手たちにそそがれています。有力選手を紹介しましょう！1番のピットボックスにいるのは、天賦の才を備えた最速の動物たち。多くの車のエアロダイナミクス設計のヒントとなったものです。2番で身構えるのは、世界を駆ける驚異の技術革新の数々。こちらも、数々の障壁を打ちこわし、限界を超えてきました。その他のボックスに控える選手たち。これも見逃せません。速さを求める人々の永遠の情熱を刺激してきた、忘れがたき空想作品のキャラクターたち。そして、速度、超越、敏捷性、大胆さが求められるスポーツ。純粋な感動です！はたして、チジューカ・グランプリの栄冠を獲得するのは誰でしょうか。速さの歴史に名前を刻むのは誰でしょうか。パイロットたちは、勝利をめざした戦いの準備を終えたようです！

全車、スタート前のグリッドに並び終わっています。パイロットたちは、タイヤとブレーキの温度調整を試みています。この一戦に向けて集中力を高めます！エンジンがかけられました。さあ、いよいよ、この一大レースに向けて準備が整いました！一旦、エンジンの音に耳をかたむけてみましょう。けたたましいサウンドです！レッド・ランプが点灯。そして、グリーン・ランプ。スタートです！

スタート直後、パイロットたちを迎えるのは、難しいカーブです。微妙な角度で、ここを超えるには高いスキルが求められます。少しのミスでも、即コースアウトしてしまいます。どんなに注意しても

足りないほどです！このカーブはレーサーたちを苦しめるでしょう。かの伝説的かつ魅力的な、ベルギー、スパ・フランコルシャンのオー・ルージュのように。美しい森の中を通るコースですが、マシンには驚異的なダウンフォース・グリップが必要です。

先頭グループを見てみましょう！ウマがエンジン全開で駆け抜けていきます。ハチドリは新設計の長く直線的なノーズと小型ウィングによる速度とバランスを利してポジションをキープしています。カジキは果敢にインコースへ潜り込む動きを見せます。その後ろでは、チーターがハヤブサを捉えようとしています。さらに、ウサギとカメが勝利の旗をつかむべく、果敢に競争をくりひろげています！

続いて、各車、長いストレートに入ります。驚異的な速度で駆け抜ける、興奮の瞬間です！この区間では、常に、インターネットが有利と見込まれます。エレクトリックマンが急激に差を縮めています。ストレートエンドで、超音速飛行機がスペースを見逃さず、人工衛星に並びます。新幹線が滑るように進みますが、光速にはとても追いつけません。間違いなく加減速の多い難コースのため、各車タイヤの摩耗に気を使います。それでも、ついに、ピットストップが必要となります。

何台かは減速し、ピットに向かいます。メカニックたちによる完璧な仕事ぶり、その速度と連携には、目を見張ります。数秒の内に、ピットクルーはタイヤを交換し、車をコースへ送り出します。

コースに復帰した車は、防護壁に接触せんがばかりの勢いで加速して、なんとか差を縮めようと試みます。ここで登場するのが、メキシコ出身のスピーディー・ゴンザレス。ロード・ランナーの前に強引に割り込みます。ロード・ランナー、これにはたまらず急ブレーキ。全車一団となった激しい競争に、ここで飛び込んでくるのはマツハ号の三船剛。三船、すごい勢いです！しかし、三船が膨らんだところを、ザ・フラッシュが狙う。テール・トゥ・ノーズ。もう差がありません！おっと、そのすぐ後ろから、ソニックが前をうかがっています。さらに加速して、地面スレスレを飛んでいきます！

そこに続くのは、かの、世界一ハチャメチャなレーサーたち。彼らがチキチキマシン猛レースを再現しようとしています。大混戦です！まずは、ゼロゼロマシン。搭乗者は悪名高きブラック魔王とケンケンです。今日も悪いしかけの用意万端です。レース界の妖精、ミルクちゃん危うし！ドクターHのマジックスリーは、ガンセキオープンを飛び越えていきます。ギャングセブンはわずかな速度差を利して、ヒュードロクーペの追撃をかわします。ポッポ SL を猛追するタンク GT。そこにクロイツェルススポーツが割って入ります。おっと、ハンサム V9、強引な幅寄せ。トロッコスペシャル、危うくコースアウトを免れました！激しい争いです！全車、始めから終わりまでクライマックスです。お互いに、華麗なオーバーテイクを狙いあっています！

レースも終盤を迎え、競争が激しさを増してまいりました！ここで前に出たのは短距離走選手。鍛え上げた脚力を発揮しています。自転車レーサーが、速度でこれを上回ります。ひたすらペダルを漕ぎまくっています！しかし、バイクレーサーが迫ります。さすがエンジンの力！なんとというグランプリ、なんと素晴らしいレースでしょう！さらに、驚いたことに、漕艇選手が腕の力だけでゴールを目指しています！このサンバのサーキットで、目の前で起きているこの光景が信じられないほどです！ヨット選手も後ろでおとなしくしているつもりはありません。横転せんがばかりに船体を傾けて、前のポジションを狙います！ここで、ゆっくりとやって来るのはクラシックカー。サウダーチ退治要員ということでしょうか？

さあ、1位でチェッカーを受けるのはいったい誰か。ここでアイルトン・セナです。先頭を走ります！ブラジル代表、アイルトン・セナが先頭！早くも勝利のVサインです。コース脇、どこもかしこも、緑と黄色の旗が振られています！子供のころからハンドルを握り、競技人生の扉を開き、数多くの勝利で人々に感動を届けてきたセナ！セナが今、ストレートエンドに差し掛かります。勝負ありです。ゴールラインを今越える、アイルトン・セナ！チェッカーフラッグが振られます！アイルトン、アイルトン、アイルトン・セナ、ブラジル代表！声援を惜しむ人はいません！サポーターがセナにブラジル国旗を渡しています！サンボードロモのこの祭りの主役はセナです。このグランプリにおけるアイルトン・セナの勝利を、ブラジル中が祝います！

ビクトリー・ランです！セナが健在であることを確認させてくれる、最後のサンボードロモ一周です。加速せよ、ブラジル、アイルトン・セナとともに！子供たちがコースに出てきました。セナには子供たちの夢を育む力もあるのです！勝つためには、頑張らなければいけないことを、献身と競争力がなければならぬことを教えてくれます！ブラジル人ひとりひとりの希望を、アイルトン・セナはその指先で支えているのです！国旗を手にしたセナの姿に、サブカイのスタンドが熱狂しています。今一度表彰台に上る、チャンピオン。チジューカ・グランプリで、ブラジルはセナとともに勝利の感動を追体験します。セナに越えられない時の壁などありません。セナは、夢を実現するきっかけを何でもくれます！サブカイに、アイルトン・セナの星が輝きます！

アナ・パウラ・トリンダーチ

ファッチマ・ブリート

イザベウ・アゼヴェード

パウロ・バホス

シモーニ・マルチンス

(サンバ・エンヘッド)

作： グスタヴィーニョ・オリヴェイラ、ファデーコ、カイオ・アウヴェス、ハファエウ・ドス・サントス

さあ、スタートだ

感動のシーンのために道を空けてくれ

試合が設定された。覚悟を決めろ

チジューカ、時は来た

勝つのは誰だろう？

動物たちの、敏捷性

想像を刺激する速度

印象的な、果敢な挑戦

日々進化するインターネット

ピットから指示が出て、パイロットはピットインする

さあ、純粋な韻律の下に集う者たち

腕利きがひしめき合う猛レースで

いたずらをしかけ、失敗し、自分がスピンし

後ろへ下がるブラックなあいつ

障壁を破り、限界を超え、

アスリートたちは1位を目指す

急ブレーキを踏んで

クラシックカーの中で誰かが手を振るのを見た

ボクのカーニバルの最終周で

台頭するのは不滅の天才

その手に握るのは我らが国旗

直線に待つのは賞賛の嵐

鳴り響く勝利のテーマ曲

さあチャンピオンがやって来る

勝利に向けて、地面すれすれを飛びながら

加速しろ、チジューカ。ボクがついてるぞ

ボクらのモットーは勝つこと

未来の舵をとる、彼の夢が作り上げた通りに

ブラジル代表、アイルトン・セナ